

研究課題名	現代健常人の頭蓋顎顔面骨格の計測基準値確立のための調査研究
研究期間	実施許可日 ～ 2027年3月31日
研究の対象	2018年10月1日 ～ 2026年3月31日に広島大学医系科学研究科附属死因究明教育研究センターで法医解剖を受けた方
研究の目的・方法	研究目的：歯科矯正治療や身元確認の顔貌再現に必要な頭部顎顔面骨格の長さや角度、顎関節組織の状態の実態を明らかにすることです 研究の方法：法医解剖で実施採取した画像検査データを画像分析ソフトで解析し、各部位の長さや角度を計測します。また、残余検体を使用して、顎関節の組織構造を確認します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、画像検査データ 試料：検査のために切除された顎関節の一部 管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科法医学教授 長尾正崇
利用または提供を開始する予定日	2025年2月21日（実施許可日）以降
個人情報の保護	試料・情報は研究に使用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付け、個人が特定できないよう加工した上で使用（提供）します。個人と連結させるための対応表は、広島大学の研究責任者が保管・管理します。
外部への試料・情報の提供	・奥羽大学への情報提供は、パスワードを設定したDVDに保存した状態で共同研究者が直接運搬します。 ・ホルマリン固定試料は3重包装とオーバーパックにより適切に梱包した状態で共同研究者が直接奥羽大学まで運搬あるいは郵送します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科法医学 教授 長尾正崇 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科法医学 教授 長尾正崇 共同研究機関 奥羽大学歯学部 教授 川鍋 仁
その他	開示すべき利益相反はありません。

研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方の代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>問合せ先 広島大学大学院医系科学研究科法医学 教授 長尾正崇 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5170</p>
-------------------------	--